

遺伝カウンセリング外来

乳がん卵巣がん かんたんチェック

- 40歳未満で乳がんを発症した方がいますか？
- 年齢を問わず、卵巣がん(卵管がん・腹膜がん含む)の方がいますか？
- ご家族の中でお一人の方が時期を問わず乳がんを2個以上発症したことがありますか？
- 男性の方で乳がんを発症された方がいますか？
- ご家族の中でご本人を含め、乳がんを発症された方が3名以上いますか？
- トリプルネガティブの乳がんといわれた方がいますか？
- ご家族の中にBRCAの遺伝子変異が確認された方がいますか？
- ご家族の中で膵臓がんや前立腺がんを発症された方がいますか？

大腸がん かんたんチェック

- 50歳未満で大腸がんを発症した方がいますか？
- ご家族の中で、大腸がん、子宮体がん、胃がんを発症した方が複数いますか？
- 大腸に多数のポリープを指摘されたことはありますか？

- 1つでも当てはまった方には「遺伝カウンセリング」の受診をおすすめしています。
- その他家系内にがんにかかった方が多くいる方
がんの種類を問わず、がんの経験の有無にかかわらずどなたでも受診することができます。

臨床遺伝専門医によるがんの遺伝や遺伝子検査に関する情報を提供し、ご自身またはご家族が今後の健康に役立てられるようお手伝いします。

遺伝
カウンセリング外来

毎週火曜日及び金曜日(予約制)
担当医:中村康平(臨床遺伝専門医)

予約電話

048-525-6779 入退院支援センター地域医療連携室宛
受付8:30~17:00

遺伝 カウンセリング外来

がん家系かしら？

うちの子にも
遺伝するの？

他の部位の
病気にも
なるの？

また「がん」に
ならないか
心配

そんな不安を持っている方まずはチェック

かんたんチェック

- ご家族にがんの方が多い(2-3人以上)
- ご家族に50歳未満でがんを発症した方がいる
- 自分自身が50歳未満でがんを発症した
- 自分自身、あるいはご家族が2回以上がん罹患した

1つでも当てはまった方は裏面もご覧ください。

遺伝カウンセリングのフロー

予 約

遺伝カウンセリング

専門知識のある医師および医療スタッフが対応します。

病歴・家族歴の問診

血縁者のがん、病状、がんになった年齢についてお訊ねします。
事前にご確認ください。

遺伝性腫瘍の疑い

遺伝子検査

遺伝性腫瘍の診断

適切な管理方針の
アドバイス

疑いなし

一般的ながん検診

遺伝子検査について

家系内にがんにかかった人が多くいる場合、生まれつきの遺伝子の変化がその原因になっていることがあります。遺伝子検査の技術が向上し、将来特定のがんにかかりやすいかどうか、血縁者に同じがんが起きるリスクを調べることができます。

がんの遺伝子の「変化」は、多くの場合、次の世代(性別に関係なく)に50%の確率で伝わります。

遺伝性腫瘍への予防に向けて

家族歴や生活習慣をお聞きし、がんの起こる原因を検索すると共に、その後の生活、検査における助言をすることを目的とした専門外来です。遺伝性腫瘍の種類によっては、病気にかかる前に、予防的な手術を行うことが保険適用となっています。遺伝性腫瘍について正しく理解していただくことで、がんの予防・早期発見・早期治療につながります。

よくある質問

Q どんながんに遺伝性が多いのですか？

A 乳がん、卵巣がん、大腸がんが頻度が多いですが、他の臓器のがんでも遺伝性のタイプがあることが知られています。

Q 遺伝子検査を必ず受ける必要がありますか？

A 遺伝子検査は患者さまの希望に応じてご提案します。検査を受けるか受けないかは自由です。

Q 遺伝子検査は保険適応ですか？

A 乳がん、卵巣がん、膵がん、前立腺がんの一部の方には、保険が適用されます。詳しくは受診時に担当医にご確認ください。